

本ソフトは、Spotron製電流計またはモニタが外部出力するデータを受信し、PCのハードディスクへCSVファイルとして保存するソフトです。

1. 動作条件

- ・ RS-232C Dsubコネクタ (製品がUSB出力の場合USB2.0以上のポート)があるWindowsパソコン
- ・ Windows XP 以降のOS
- ・ CPU 800MHz以上
- ・ RAM 1GB以上

* 電流計・モニタがRS-232C出力の場合に、市販の232C-USB変換コネクタを使用してPCのUSBポートへ接続することはできますが、変換コネクタ自体の動作に関して弊社では保障致しかねます。

2. 電流計・モニタとの接続

2-1. 製品がRS-232C出力の場合

対象製品：AMS-951, AMS-924, AMS-115, AMS-116, AMS-105S, AMS-107D, HDC
(各機種ともRS-232C出力ポートが付いている製品であること)

製品に付属のRS-232CケーブルでPCと接続するだけでデータの受信が可能になります。

2-2. 製品がUSB出力の場合

対象製品：SP-3510, SP-3290, SP-3221

SP-3510, SP-3290は、別紙「SP-3510, SP-3290デバイスドライバインストール」を参照して下さい。

SP-3221は、製品に添付のCD-ROMからUSBドライバのインストール説明書を参照しインストールして下さい。

3. インストール

本ソフトは単独で動作する実行ファイルです。(ファイル名：DataReceive2.exe)
インストーラはありません。デスクトップ等へ置いてWクリックで起動します。

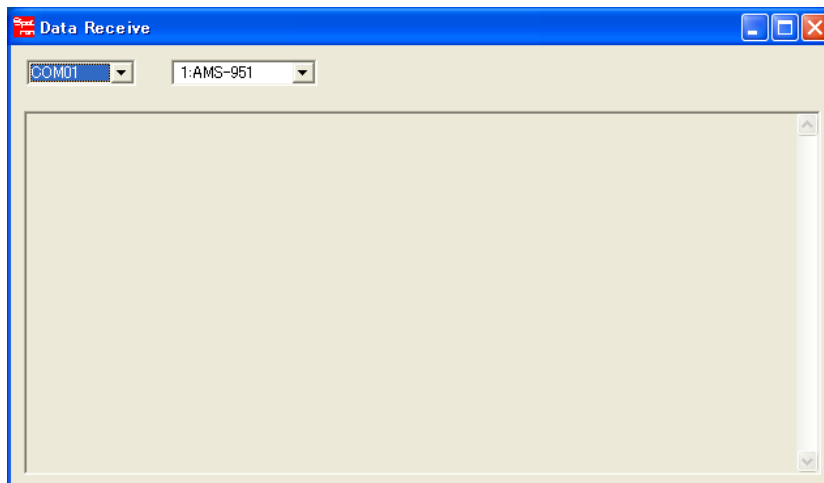
ソフトは弊社ホームページよりダウンロードすることができます。

2017年7月以降にSP-3510をお買い上げのお客様は、標準添付品のSDカードに本ソフトと取扱説明書を入れております。

4. ソフトの使用方法

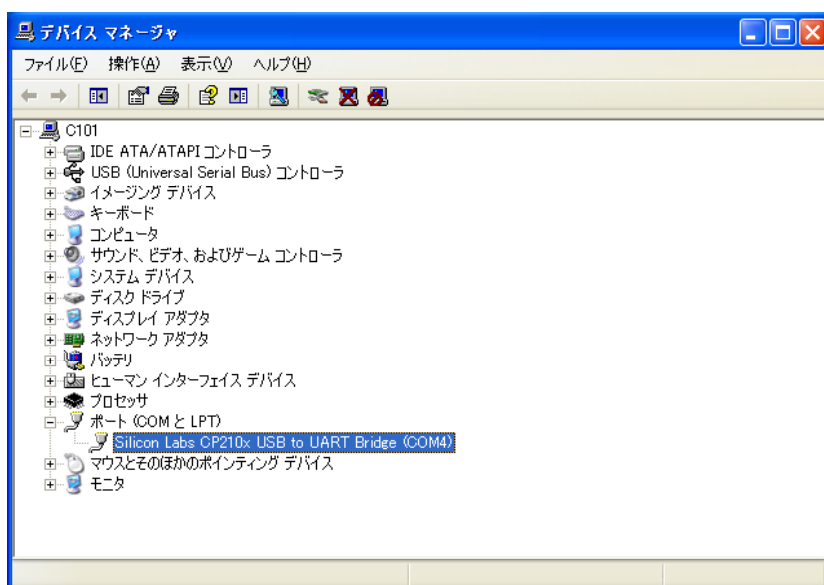
実行ファイルをWクリックして起動すると、以下のウインドウが開きます。
COMポートNo. を選択するプルダウンメニューと製品の機種を選択するプルダウンメニューがありますので、それぞれ選択してください。
機種の選択により、機種に合った通信仕様が自動的に設定されます。

選択したCOMポートNo. が
使用不可の場合には、
「ポートが開けません」と
メッセージが出ますので、
「OK」を押してメッセージを
閉じ、選択し直して下さい。



一般的なWindows PCは、RS-232CのDsubコネクタとしてポートNo. のCOM1, COM2が
予約され、割り当てられています。

USBコネクタへ接続の場合、
COM3以降の番号になります。
デバイスマネージャを開き、
(デバイスマネージャの開き
方は、OSによって異なります
ので、OSのヘルプを参照して
下さい)
ポートの項目のツリー表示を
展開し、ポートNo. を確認
して下さい。



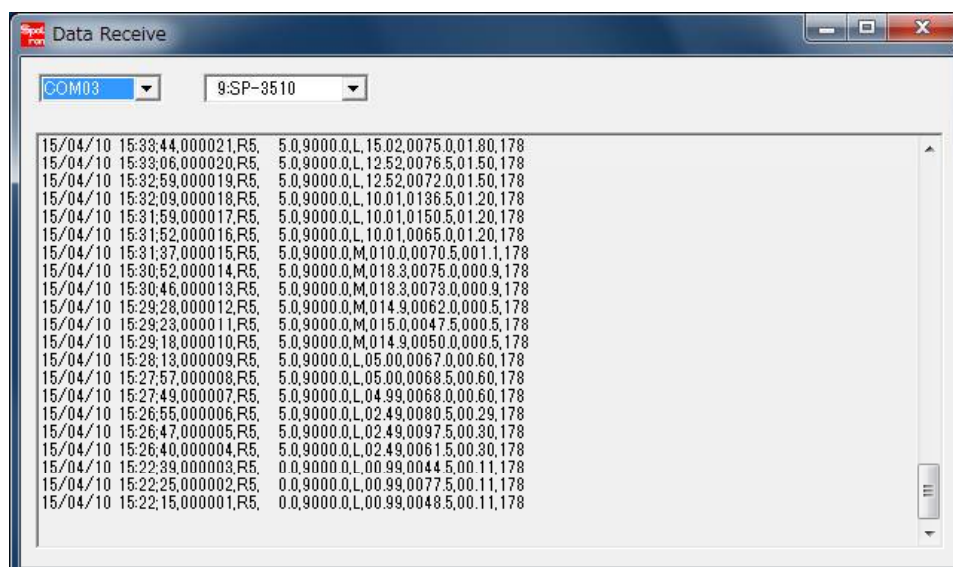
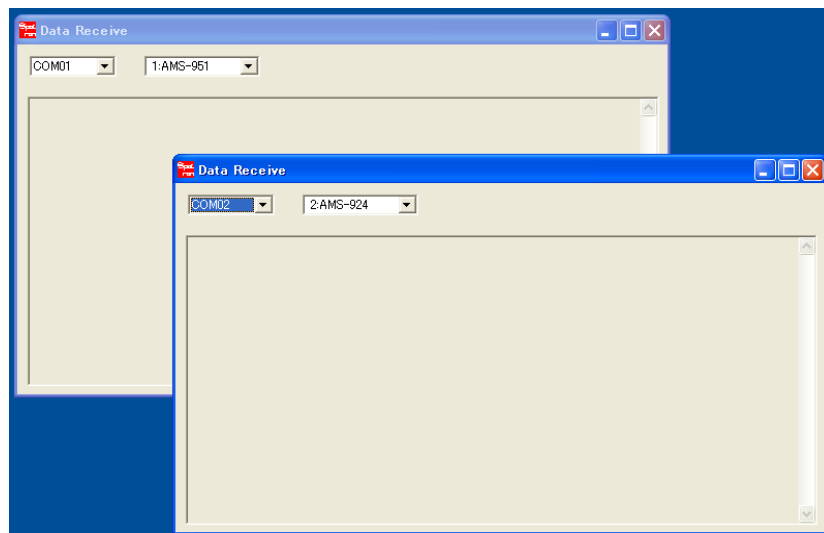
(例. SP-3510を接続したとき)

PCに複数の接続可能なポートがあれば、複数台の製品を同時に接続し、複数のウィンドウを開いてデータを受信することが可能です。Wクリックで必要数のウィンドウを起動させて下さい。

ウィンドウのサイズは、ウィンドウ右上の最大化ボタンで最大化のみできますが、任意のサイズには変更できません。

ウィンドウの位置はドラッグして移動できます。

受信したデータはウィンドウに表示します。



5. 受信データの保存

受信データは、以下のフォルダ・ファイルを自動的に作成してCSV形式で保存しますので、表計算ソフト等で開くことができます。

AMS-105Sには4種類の通信仕様がありますので、製品の取扱説明書で仕様を確認して下さい。また、AMS-116はAMS-115を選択して下さい。

- | | |
|---------------|--|
| 1:AMS-951 | C:\¥Spotron¥AMS-951¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 2:AMS-924 | C:\¥Spotron¥AMS-924¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 3:AMS-115 | C:\¥Spotron¥AMS-115¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 4:AMS-105S | 標準的仕様
(ボーレート:9600bps データビット:8bit パリティ:なし ストップビット:2bit)
C:\¥Spotron¥AMS-105S¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 5:AMS-105S-s | シーム溶接用
(ボーレート:9600bps データビット:8bit パリティ:なし ストップビット:2bit)
C:\¥Spotron¥AMS-105S¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 6:AMS-105S-71 | 特定ユーザー向け
(ボーレート:9600bps データビット:7bit パリティ:なし ストップビット:1bit)
C:\¥Spotron¥AMS-105S¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 7:AMS-105S-81 | 単相交流5000cyシーム用
(ボーレート:9600bps データビット:8bit パリティ:なし ストップビット:1bit)
C:\¥Spotron¥AMS-105S¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日¥時分秒.csv |
| 8:AMS-107D | C:\¥Spotron¥AMS-107D¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 9:SP-3510 | C:\¥Spotron¥SP-3510¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日 のフォルダに
Data1は、1_年月日.csv
Data2は、2_カウント.csv または 2)カウント.csv
Waveは、w_カウント.csv または w)カウント.csv
としてファイルを保存。
製品のSDカードにデータを保存する動作と同じです。
製品取扱説明書のSDカードに関する項目を参照下さい。
Data2およびWaveについては、ファイル名とData1に相当する
ヘッダ行のみをウインドウに表示しますが、データの内容は
ハードディスクに保存しています。 |
| 10:SP-3290 | C:\¥Spotron¥SP-3290¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日 のフォルダに
Data1は、1_年月日.csv
Data2は、2_カウント.csv または 2)カウント.csv
としてファイルを保存。 |
| 11:SP-3221 | C:\¥Spotron¥SP-3221¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |
| 12:HDC | C:\¥Spotron¥HDC¥西暦年¥COM_#¥西暦年月日.csv |